



平成 27 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティー・グループ
代表者名 代表取締役社長 リム・キム・リン
(コード：9704 東証第1部)
問合せ先 取締役CFO 佐藤 暢樹
(TEL. 03-3436-1860)

営業外収益および営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期第 3 四半期累計期間(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)において、下記のとおり、営業外収益および営業外費用を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

(1) 持分法による投資利益

当社の豪州における持分法適用関連会社の、平成 27 年 12 月期第 3 四半期累計期間における、四半期純利益を当社の持分に応じて取り込んだ結果、持分法による投資利益 37 百万円を計上いたしました。

(2) 事業税還付金

平成 27 年 9 月 4 日付「法人事業税の還付に関するお知らせ」および平成 27 年 10 月 23 日付「(開示事項の経過報告)法人事業税の還付に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、東京都からの平成 22 年度から平成 26 年度までの法人事業税の更正決定による還付金 100 百万円を事業税還付金として営業外収益に計上いたしました。

2. 営業外費用の計上(為替差損の増加)

平成 27 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間において、外貨建資産に対する為替の影響等により 51 百万円の為替差損を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動等により、為替差損は 187 百万円に増加いたしました。

これは、平成27年12月期第3四半期末(平成27年9月末日)時点において、当社保有の外貨建資産を同日の為替相場で評価したことによる為替差損によるものであり、今後の為替相場の動向に伴ってこの額は変動いたします。

3. 業績に与える影響

上記の営業外収益および営業外費用につきましては、本日公表の「平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上